



YOSHU サロン マンスリーコンサート Vol.113

バロックサロンのひとときを貴方に！

宮廷舞踏の鑑賞とお話 *樋口 裕子*

日時：2015年7月16日(木) 開演：19:00 (開場 18:30)

会場：YOSHU ホール 〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-4-11 モリビル 2階

◆会費◆全自由席 (軽食&ドリンク付) **3000** 円

～ご予約承ります。下記にてお申込みくださいませ～

◇ program ◇

バッハ 「メヌエット」「クーラント」「ガヴォット」
 ヘンデル 「サラバンド」
 リュリ 「シャコンヌ」 他

◇ profile ◇

樋口 裕子 (ひぐち ゆうこ / バロックダンス)

同志社女子大学音楽学科声楽専攻卒業。

在学中に古典舞曲のリズムに着目し、ルネサンス・バロック・ロココ時代の舞踏を研究。

澳・英・仏にて、E.カンピアヌ、L.グラハム、S.クリーム、F.ドニオ、M.ルクレルク、

A.イエペス、A-M. ガルデット、C.G.モウラ、B.ゴンドーニの各氏に学ぶ。

PTNA、才能音楽教育研究会、JAO 他、日本各地でダンスの実技講習、舞曲史の講演、

古典舞曲の演奏講座を行い、舞踏公演にも多数出演する。

2005年フランスからプロの男性バロックダンサーを招いて共演、2007年チェンバロや

フォルテピアノの演奏でバッハ・モーツァルト・ショパンの舞曲を踊る公演を行う。

2008年NHK-BS番組「クラシック倶楽部」に出演。

2014年「華麗なるダンスの饗宴」ではポーランドダンスのプロの男性ダンサーを招き、

日本初のバロックダンスとポーランドダンスのコラボレーションの公演を行う。

NHKカルチャー梅田・京都教室、大阪音楽大学附属音楽院、同志社女子大学《頌啓会》講座、

朝日カルチャー川西教室、各講師。コートダンス・アンサンブル代表。

同志社女子大学、大阪音楽大学非常勤講師。ホームページ <http://www.ladansebaroque.com/>



◆◆ 今後の予定 ◆◆

・・・ 8月は夏休みの予定 ・・・

Vol.114 2015年 9月17日(木) 19:00～ 熊本佳永 (ソプラノ) 青谷理子 (ピアノ)

Vol.115 2015年 10月15日(木) 19:00～ 吉田亜矢子(ソプラノ)・富岡潤子 (ピアノ)

Vol.116 2015年 11月19日(木) 19:00～ 木村直子 (バイオリン) ・木村政雄 (チェロ)

Vol.117 2015年 12月17日(木) 19:00～ 藤村麻紀(ジャズヴォーカル) & チェレステ・F・メルクルズ (ゴスペルクワイア)

◆チケットのお問合せ・お申込みは下記までお願い致します。

YOSHU ホール

〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-4-11 モリビル 2階

TEL 06-6261-7827 携帯 090-8200-6294

FAX 06-6261-7828

MAIL yoshu-hall@kta.biglobe.ne.jp

HP <http://www.yoshuhall.info>



Y O S H U ホール

2015年7月のマンスリーコンサート

7月の公演は、知る人ぞ知る宮廷舞踏（バロックダンス）を鑑賞いただけることになりました。今や、バロックダンスといえば「樋口裕子さん！」といわれるほど各地でご活躍の方です。美目麗しい女性で、優雅な舞踊とともに、ほんとに目の保養と癒しになることでしょう。ルイ14世の時代の衣装で、耳馴染み曲などに合わせて、ステップの違う踊りを数々披露して下さるのを真近で鑑賞できるのは、YOSHUホールならではの！是非、お見逃しなきよう！！

ご予約はお早目に！

～出演者より～

バッハやヘンデルが活躍したバロック時代。

舞踏会が頻繁に催され、メヌエットやガヴォットなどのたくさんの舞曲が作曲されました。

それらはどんな踊りだったのでしょうか？

実際の踊りをご覧いただきながら、当時の舞踏会の様子もご紹介いたします。

～ 樋口 裕子 ～

～事務局より～

17世紀後半、ヴェルサイユ宮殿で早朝～深夜までの規則正しい生活をし、メヌエットを最初に踊った人ともいわれるルイ14世は、ダンスが得意で、舞踏会をよく催しました。

今回は、その頃の興味深いお話を聞きつつ、数種類の踊りを鑑賞していただきます。

宮廷舞踏？ バロックダンスってなに？ とおっしゃる貴方！

初めて体験する方もきっとその魅力にハマるのでは？

優雅に見えるけれど、実は運動量の多い舞踏もあります。それは、まるで、白鳥のよう・・・。

この機会に是非、宮廷舞踏を味わってください。



YOSHUホール